

次に、第5の柱

『人と自然が共生した、自然・生活環境づくり』についてであります。

三瓶山の自然環境保全につきましては、新年度に、国が整備する男三瓶山頂トイレが供用開始となります。今後は多くの登山愛好家の皆さまが、四季折々の三瓶山の景観を満喫され、さらなる魅力を感じてもらえるものと期待しています。また、清潔なトイレの維持に向け、地元協議会や利用者の皆さまの協力を得て管理してまいります。

ごみの処理や資源物のリサイクルにつきましては、共同処理を行っております邑智クリーンセンターの「可燃ごみ共同処理施設」をはじめ、市内5施設において安定的な処理を行っております。引き続き、計画的な設備更新により、安定的な施設運営に努めるとともに、ごみの減量化及び資源物の分別化に向けた取り組みを推進してまいります。

また、**一般廃棄物処理手数料**を本年4月から改定いたします。これを機に、改めて適切なごみの分別、減量に努めていただきますようお願い申し上げます。

地球温暖化対策につきましては、「大田市環境総合計画」に基づき、省エネ家電等の普及促進などによる省エネ対策や、再生可能エネルギーの導入促進に向けた取り組みを推進してまいります。

水道事業につきましては、水道ビジョンの基本方針である「強靱・持続・安全」に基づき、効率的で健全な経営を目指すとともに、老朽管路の更新等による耐震化の推進や、必要な機器更新を計画的に実施し、安全・安心な水道水の安定的な供給に努めてまいります。